



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ルイス・ビセンテ・ジアイ 1996~97年度 国際ロータリー会長テーマ

築け未来を—行動力と先見の眼で。

Build the future  
with action and vision



5月14日会員卓話 野田 義成 会員

《第1633回例会》 第43号 5月21日(水)

## 本日のプログラム

会員卓話「何故へら鮒つりはたのしいか？」

緒方俊二 会員

★会長 西尾昌一

★幹事 佐々木公和

1996～1997

〈第1632回例会〉 第 42 号

5月14日の記録

- ◎司 会 西尾 昌一 会長    ◎斉 唱 手に手つないで
- ◎ビジター 函館R.C. 津田喬次君、函館東R.C. 鎌田 剛 君、函館五稜郭 R.C. 田村政志君
- ◎会長報告 西尾 昌一 会長  
○ソロプチミストからチャリティーコンサートのご案内が来ております。
- ◎幹事報告 佐々木 公和 幹事  
○千葉港R.C. 和歌山城南R.C. から会報が来ておりますので、回覧します。  
○他クラブ情報 5月27日(火)函館東R.C. は移動例会となっております。尚、25日(日)に函館東R.C. は40周年の式典が取り行われます。この登録ご希望の方は申し出下さい。  
○新入会員の推薦がございましたので、異議申し立ては5月20日までに書面をお願い致します。  
○今週末には地区大会が開催されます。登録の皆様には宜しくお願い致します。  
○臨時の理事会を行います。理事・役員の方はお残り下さい。
- ◎親睦活動委員会 新谷 順次 委員長  
ニコニコBOX投入報告  
森(秀) 会員……BOXに協力。  
野田 会員……本日の卓話に感謝。  
島本 会員……BOXに協力。  
中川 会員……札幌の出張は楽しく有意義でした。  
遠藤(尚)会員……結婚祝の盛花有難うございます。  
佐々木幹事……BOXに協力。  
大和 会員……    〃  
西尾 会長……    〃

- 小林 会員……全国スイセンサミットコーディネーター終了致しました。  
小笠原会員……BOXに協力。  
鈴木 会員……    〃  
大野 会員……戸栗と野田先生に敬意を。  
山崎 会員……先週やっと金とれまして。  
椎谷 会員……BOXに協力。  
村井 会員……小池さんにお世話になりました。

## ◎会員卓話「悪魔と天使の技術：試験」 野田 義成 会員

今日、学校や一般社会で広く行われている試験の技術を発明したのは中国人だと言うことになっております。すなわち、一時に多数の人間の知識や能力の水準を計る筆記試験がそれであります。そもそも「試験」とは、人間の能力や資質の評価方法の一つでありますし、その起源は、古来から成人としての能力の有無を試すための通過儀礼（成人式）や、習得したある技術の水準は徒弟、職人、親方などの身分や資格認定の条件とする徒弟制度などに求めることもできますが、現代社会における独自の社会制度としての試験の源流は、6世紀(587年頃、隋の文帝による)に始まる中国の「科挙（カキョ）」にあるとするのが、ほぼ定説になっております。『科挙』とは旧中国で行われた官吏登用のための資格試験であり、「科」は科目で試験する学科目、「挙」は選挙で官吏を選抜挙用するの意味であり、隋（AD581～618）の時代から清（AD1616～1912）の時代の20世紀の初めまで続いたものでした。筆記試験をするには紙と筆が必要ですが製紙法を発明したのは中国人の蔡倫（サイリン、AD105）と言うことですし、筆はそれよりも遥か以前の中国人の発明と言われております。中国では、古来から広大な中国大陸を支配する巨大帝国がつぎつぎとつくられて来ました。そして、その支配を維持し、継続・運営していくためには、整備された官僚制機構とそこで働く有能な役人の選抜と任用が必要であり、そのためにつくられたのが「科挙」の名で知られる筆記試験の制度でした。このように中国の「科挙」は、世襲貴族に代わる、個人の業績、教養に基づいて選ばれた支配階級としての国家官僚を選抜する試験制度でありました。試験で役人を選ぶと言う考え方は、8世紀の初めの奈良時代に我が国にも「輸入」されましたが、結局は根付きませんでした。それは、その制度を官僚制度として支え、育てる政治的、社会的な基盤がまだ確立されていなかったか

らであります。一方、17～18世紀にヨーロッパに伝えられた試験制度は、やがてそこで社会制度として急速な成長をみ、やがて世界の他の諸地域にも広がって行きました。

古代中国に生まれた「試験」が、今日、このように産業社会に普遍的な制度として発展をとげたのは、それは、これも産業社会の普遍的な制度である「学校教育制度」と「資格制度」とに有機的な結び付きを持つようになったためであります。ヨーロッパに移植された「試験」は、学校や大学のなかで取り入れられると共に、他方では官僚や専門的職業などの職業資格の賦与の方法として利用されるようになりました。そして学校教育制度内部での試験の結果として与えられる学位ないし学歴が、職業資格試験の受験資格と結びつけられるようになったとき、試験は、人々の社会的な選抜と配分の手段として、産業社会の存続と発展に不可欠な基本的制度の一つとなったのであります。

◎ 出席報告

会 員 数	68名	出 席 率	函 館 北	4月23日	86.36%
出 席	39名		函 館 東	4月22日	90.91%
欠 席	29名		函 館	4月17日	86.75%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭	4月18日	100.00%
出席合計	57名		函館亀田	4月21日	87.52%
除 外 者	1名				

次回・5月28日	「おとしよりに太陽」
プログラム	クロード神父



The Weekly Report of

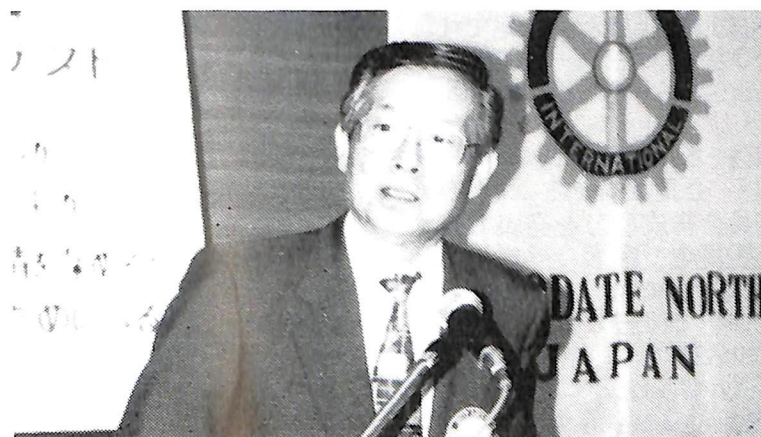
Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ルイス・ビセンテ・ジアイ 1996～97年度 国際ロータリー会長テーマ

## 築け未来を— 行動力と先見の眼で。

### Build the future with action and vision



5月21日会員卓話 緒方 俊二 会員

## 《第1634回例会》 第44号 5月28日(水)

### 本日のプログラム

「おとしよりに太陽」

フィリップ・クロード神父

★会 長 西尾昌一 ★幹 事 佐々木公和

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務所：函館市大手町5-10 二チロビル3階 23-3870